

第3節 警防課

〔総括概要〕

警防課の主な分掌事務は、火災や災害を警戒、鎮圧し排除するための警防対策、消防計画、他の消防機関との相互応援協定、緊急消防援助隊、消防車両及び消防資機材の整備・配置管理、安全運転管理、救急事務、救急医療情報、救急救命士の養成教育、メディカルコントロール事務、救急車両及び救急資器材の整備・配置管理である。

警防業務では、複雑かつ多種多様化する災害発生時において、市民の生命、身体及び財産を守るため、高度で有効な消防活動が展開できるよう消防車両・消防資機材の維持管理及び更新整備、緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練での指揮本部設営訓練等の受援訓練等を行った。

救急管理業務では、増加傾向にある救急事案に対応するため、プレホスピタルケア（病院前救護）体制の構築、メディカルコントロール（医学的観点から救急隊員が行う応急処置等の質を保証）における事後検証及び救急救命士の養成及び教育を行ったほか、県内で初の取り組みとなる派遣型救急ワークステーションの運用を開始し、救急隊員のスキルアップや災害時に医師や看護師が救急車に同乗し現場へ出動することにより、救命率の向上を図った。そのほか高規格救急自動車及び救急資器材の整備等を行うとともに、救急出動時において、適切な病院選定が可能となる救急医療情報端末を救急車に整備した。

また、心肺停止傷病者の蘇生率向上を目的とした住民に対する応急手当普及啓発活動に力を入れるため、救命講習会に必要な資器材を導入し多くの受講者を受け入れることに努めた。

警防係

1 消防車両現勢

所属	車名	メーカー	年式	備考
栃木市消防本部	庁用車	ニッサン	平成7	
	総務連絡車	トヨタ	平成10	
	査察広報車	トヨタ	平成20	
	予防広報車	ニッサン	平成11	
	予防連絡車	スズキ	平成20	
	警防連絡車	トヨタ	平成7	
栃木市消防署	普通ポンプ車	いすゞ	平成25	水槽600ℓ（CAFS装置付）
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成10	水槽2,500ℓ
	化学車	日野	平成19	水槽1,500ℓ 薬液500ℓ
	はしご車	日野	平成28	35m級（先端屈折、伸縮水管付）
	救助工作車	いすゞ	平成9	クレーン、ウインチ、照明装置付

	災害支援車	いすゞ	平成 25	
	指揮車	トヨタ	平成 27	
	救急 1 号車	トヨタ	平成 24	高規格
	救急 2 号車	トヨタ	平成 26	高規格
	救急 3 号車	トヨタ	平成 22	高規格
	栃木広報 1 号車	トヨタ	平成 15	
	栃木広報 2 号車	ニッサン	平成 9	
	防火号	ニッサン	平成 24	
	物資搬送車	マツダ	平成 21	
大平分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 10	
	化学車	日野	平成 19	水槽 1,500 ℓ 薬液 300 ℓ
	救急車	トヨタ	平成 21	高規格
	大平広報車	トヨタ	平成 21	
	ボートトレーラー	ソレックス	平成 28	最大積載量 400 kg
藤岡分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 20	
	水槽付ポンプ車	トヨタ	平成 11	水槽 1,500 ℓ
	救急車	トヨタ	平成 25	高規格
	藤岡広報車	トヨタ	平成 20	
	ボートトレーラー	ソレックス	平成 28	最大積載量 350 kg
都賀分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 11	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成 25	水槽 1,500 ℓ (C A F S 装置付)
	救急車	トヨタ	平成 18	高規格
	都賀広報車	トヨタ	平成 23	
西方分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 22	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成 12	水槽 1,500 ℓ
	救急車	トヨタ	平成 20	高規格
	西方広報車	トヨタ	平成 24	
岩舟分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 27	水槽 600 ℓ (C A F S 装置付)
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成 20	水槽 1,500 ℓ
	救急車	トヨタ	平成 27	高規格
	岩舟広報車	ニッサン	平成 20	
	ボートトレーラー	スペシャルトレーラーズ	平成 23	最大積載量 450 kg

2 地域別消防水利設置状況

(単位:基)

種別 \ 地域	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
消火栓	1,431	443	381	298	152	311	3,016
防火井戸	233	103	43	4	-	-	383

防火水槽	564	178	233	104	40	173	1,292
プー ル	23	6	6	4	2	5	46
計	2,251	730	663	410	194	489	4,737

3 消防資機材

(単位:一式)

種 別		所属別							
		合 計	消 防 本 部	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署
救 助 器 具	救命索発射銃	3	-	3	-	-	-	-	-
	油圧式救助器具	6	-	-	3	1	1	-	1
	ワイヤーはしご	1	-	1	-	-	-	-	-
	可搬式ウインチ	6	-	3	-	1	-	-	2
	救助マット	1	-	1	-	-	-	-	-
	排煙機	2	-	1	1	-	-	-	-
	自動ポンプ式油圧救助器具	5	-	4	-	1	-	-	-
	マット型空気ジャッキ	1	-	1	-	-	-	-	-
	耐熱防護服	2	-	2	-	-	-	-	-
	化学防護服 (防毒衣)	12	-	8	2	-	2	-	-
	放射線防護服	3	-	3	-	-	-	-	-
	放射線測定器	5	-	5	-	-	-	-	-
	可燃・有毒ガス測定器	8	-	3	1	1	1	1	1
	耐電用防護服	3	-	3	-	-	-	-	-
	潜水器具一式	4	-	4	-	-	-	-	-
	救命ボート (※水上バイク)	8	-	3	1	1*	1	1	1
	船外機	3	-	1	1	-	-	-	1
エアーテント	2	-	2	-	-	-	-	-	
救 急 用 器 具	人工呼吸器	8	-	3	1	1	1	1	1
	陰圧式固定具	9	-	3	1	1	1	2	1
	バックボード一式	16	-	5	2	2	2	2	3
	血圧計	31	-	9	5	4	4	4	5
	血中酸素飽和濃度測定器	18	-	4	2	2	3	4	3
	血中酸素・一酸化炭素飽和濃度測定器	7	-	3	1	1	1	-	1
	吸引器	16	-	6	2	2	1	2	3
	喉頭鏡	24	-	6	5	3	2	3	5
半自動体外式除細動器	8	-	3	1	1	1	1	1	

	自動体外式除細動器 (AED)	8	1	2	1	1	1	1	1
	ベッドサイドモニター	8	-	3	1	1	1	1	1
	輸液用資機材 (輸液ポンプを除く)	6	-	1	1	1	1	1	1
破壊器具	エンジンカッター	6	-	1	1	1	1	1	1
	エアツール	1	-	1	-	-	-	-	-
	ガス熔断機	1	-	1	-	-	-	-	-
	チェーンソー	7	-	2	-	2	2	-	1
	削岩機	1	-	1	-	-	-	-	-
	万能斧	16	-	6	2	1	1	1	5
呼吸保護具	空気充填設備	1	-	1	-	-	-	-	-
	空気呼吸器	63	-	28	7	7	7	6	8
	空気ボンベ	179	-	86	20	19	23	18	13
	酸素呼吸器	5	-	5	-	-	-	-	-
	簡易呼吸器	2	-	2	-	-	-	-	-
作業用器具	ホースカー	12	-	2	1	2	2	2	3
	連梯子	14	-	4	2	2	2	2	2
	かぎ付梯子	4	-	2	-	-	1	-	1
	照明発電機	21	1	8	2	3	2	2	3
	拡声装置	34	3	11	4	4	3	4	5
放水・発砲器具	簡易発泡器	5	-	2	1	1	1	-	-
	エアフォームノズル	10	-	5	4	-	-	-	1
	ピックアップノズル	4	-	1	-	1	1	1	-
	ラインプロポーションナー	4	-	1	1	1	1	-	-
	消火栓用スタンドパイプ	15	-	5	2	2	2	2	2
	分岐金具	41	-	15	4	5	7	3	7
	ホースブリッジ	15	-	3	2	2	3	2	3
	ロータリー管銃	2	-	1	-	1	-	-	-
	フォグガン	12	-	5	2	2	1	2	-
	山林火災用手動ポンプ	63	-	28	5	10	5	9	6
	山林火災用可搬式送水装置	6	-	2	1	1	1	1	-
	ウォーターチャージャー	7	-	2	1	2	-	-	2
界面活性剤原液 (ℓ)	2,580	-	920	380	340	440	260	240	
その他の器具	超音波厚さ計	1	1	-	-	-	-	-	-
	ピンホール探知機	1	1	-	-	-	-	-	-
	膜厚計	1	1	-	-	-	-	-	-
	非接触温度計	8	-	3	1	1	1	1	1

4 消防相互応援協定関係

- (1) 東北自動車道消防相互応援協定
- (2) 特殊災害消防対策相互応援協定
- (3) 特殊災害消防相互応援協定
- (4) 消防相互応援協定

救急管理係

1 救急救命士養成

救急救命士は国家資格であり、救急救命処置は、医師の具体的指示の基に行われており、現在 52 人が救急救命士として認定されている。

- (1) 救急救命士の編成状況 (単位:人)

消防本部	消 防 署					
	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署
4	13	6	6	6	6	6

※課長及び分署長を除く。

- (2) 救急救命士資格状況 (単位:人)

試験別		合格者数	新試験合格者数	認定者数・ 合格者数合計
		(平成 18 年以前)	(平成 19 年以降)	
救急救命士資格別				
救 急 救 命 士 認 定		14	33	47
資 格 内 訳	薬剤投与実施救命士認定	14		14
	薬剤投与連携確認試験合格者	14	25	39
	気管挿管実施救命士認定	14	13	27

※課長及び分署長を除く。

2 事後検証会

救急救命士は、地域メディカルコントロール (MC) の一環として、心肺停止傷病者に対し特定行為を行った事案、ドクターヘリを要請し傷病者をヘリに収容した事案等を中心に MC 医師による事後検証を受け、プロトコル (確実に救命処置を行うための手順) 厳守の重要性を再確認している。

- ・実施回数 23 回